

# 教育な が れ や ま

第 87 号  
編集発行 流山市教育委員会  
TEL 04 (7158) 1111

## 子どもの自治力の育成を目指す

流山市教育委員会教育長 田中 弘美



「時代の流れ、社会の変化に合わせ、子どもたちの学び方も変わってきていますが、『新しいことを知りたい』、『友だちや仲間と共に学んでいきたい』、という気持ちや学ぶ姿勢は、いつの時代も変わらないものであると思います。」

これは、昨年9月の流山小学校 創立150周年記念式典での祝辞の一節です。

学制発布以来、近代日本の歩みと軌を一にして、教育界においても何度も改革が行われてきました。一人ひとりの個性を尊重し、「ゆとり」を持って学ぶ「ゆとり教育」や、基礎を大切にした学習の充実のためとした「授業時数の増加」など、その内容は様々でした。しかし、子どもたちの学びの質を高め、子どもたち一人ひとりの自立（自律）を促していくことには変わりないと思います。

学校は、子どもたちが「社会の中でよりよく生きていける」ように学ぶ場所であり、子どもたちが自立（自律）するための力を養い、社会という大海原の中で、多くの人と関わりながら生きていけるような社会性を身につけていく場所であると思います。

私立浅野中学校・高等学校の学校長 淡路 雅夫先生は、社会で自分を生かしていくための力として、「基礎学力」と「生活力」を挙げています。

「基礎学力」とは、一般的な教科での学習以外に、「自主性・積極性」や「社会生活を送る上でのマナー」、さらに「情報や知識を使いこなすための力」があたります。

ITツールの発達により、高度な専門知識や情報が簡単に手に入るようになりましたが、ただそれを知っているだけでは意味がなく、社会で適切に活用できてこそ初めて、その知識や情報に意味が生まれ、そして、これらを使いこなす力が「生活力」となります。また、「生活力」は、様々な経験や体験を通して、多くのことに気づき、考え、実践していく力でもあると、淡路先生は強調しています。

「社会にとって大事とされる人づくり」が、改めて学校教育に求められています。

そのためには、まず、人を人として尊重していく。つまり、教師と子ども、子ども同士、教師同士が互いを尊重し合う関係性を築いていくことが大切であり、学校が、互いに信頼関係を持って学び合う場として確立していくことが土台となります。

ここ数年、マスクを着用し、互いの表情がわからない日々が続いてきました。その中でも、人と人との関係づくりを目指し、各学校で様々な工夫を試み、教育活動が停滞しないように努めてまいりました。コロナ禍による教育活動の制約や制限は、子どもたちにも、教師にも、正解を見つけていくことの難しさ、あるいは正解は一つではないこともある、ということを考えるきっかけを作ったともいえます。

子どもたち自らが、主体的に時代を切り拓いていけるような自治力を育成することがこれからの大きな課題となります。

子どもたちが、一人ひとりの個性を尊重し、多様性が認められる社会の担い手となるように、引き続き特色ある教育活動の推進に努めてまいります。

今後とも保護者、地域の皆様には、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

今回は、「流山市の相談機関」「市立図書館」「市立博物館」を紹介しします。相談機関は複数あり、それぞれ連携して対応しています。図書館と博物館は、普段から利用している人はもちろんですが、普段行く機会がない人も気軽に足を運んでほしいと思います。書籍や展示物など、新たな出会いが待っています。

### 流山市の相談機関

#### 流山小中学生専用なやみホットライン

☎04-7150-8055 13:00~21:00

中学生はアプリからも相談できます。・いじめ、学校生活、友達について

#### 教育相談 (流山市教育委員会指導課 教育研究企画室)

☎04-7150-8390 9:00~16:30

- ・不登校、学校生活について
- ※第3水曜日を除く

#### 就学相談 (流山市教育委員会指導課 教育研究企画室)

☎04-7150-8388 9:00~16:30

- ・個別の支援が必要な子どもの就学先について
- ※第3水曜日を除く

#### 家庭児童相談 (子ども家庭課)

☎04-7158-4144 9:00~17:00

- ・子どもと家庭、子育てについて

#### いじめ相談 (流山市教育委員会指導課)

☎04-7157-1683 9:00~16:30

- ・いじめ、虐待について

家庭・地域  
子ども  
保護者・学校

### 流山市立図書館

#### 夏休みのお出がけの参考になる本

『47都道府県ニッポン学び旅200』(朝日新聞出版)

#### 夏休みの宿題応援展示

中央図書館では、7月半ばから、夏休みの宿題の参考となるように、工作や自由研究、読書感想文のヒントが詰まった本の展示・貸出を行い、小中学生の皆さんを応援します。展示会場には持ち帰り自由の工作材料も設置します。(なくなり次第終了)



#### 令和4年度の貸出ランキング

##### ●児童読み物

- 1位『おいしいれのぼうけん』(童心社)
- 2位『みどりいろのたね』(福音館書店)
- 3位『おおきなおおきなおも』(福音館書店)

##### ●ティーンズ向け図書

- 1位『香君 上 (西から来た少女)』(文藝春秋)
- 2位『香君 下 (遙かな道)』(文藝春秋)
- 3位『東大教授が教えるやばい日本史』(ダイヤモンド社)

#### 電子書籍

流山市に在住で市立図書館の利用カードとパスワードを持っている人は、スマートフォンやタブレット端末等で電子書籍を利用できます。パスワードは、市立図書館のホームページで登録可能です。小中学生におすすめの講談社「青い鳥文庫」の人気シリーズ・歴史読み物計200点は、令和5年度末まで好きなときにいつでも読むことができます。



中央図書館  
スタンプ欄

#### こんなこともできます!

図書館では、小学生のまちたんけん、中高生の職場体験を毎年受け入れています。まちたんけんや職場体験では、普段は入れない秘密の部屋に入れることも!

令和4年度は、職場体験で中高生が作った本の紹介ポップを中央図書館で展示したほか、R-1読書グランプリ個人表彰の部「あなたのおすすめ本のポップ」入賞作品を中央・森・木・サンコーテクノプラザ南流山地域図書館で展示しました。

#### 図書館職員から小中学生へメッセージ

流山市には、7つの図書館と2つの図書ピックアップアップセンターがあります。利用カードを作ると、本、CD、DVD、電子書籍などを無料で借りることができます。図書館には小中学生向けの様々な本があり、本を読むきっかけになるイベントなども開催しています。ぜひ、図書館でたくさんの本を読み、言葉を通じて広がっていく新しい世界との出会いを楽しんでみませんか。

### 流山市立博物館

#### ◎博物館がどこにあるか知っていますか?

千葉県が誕生する前、千葉県北西部一帯にあった印旛県の県庁があった場所(流山市役所近く)に、流山市立博物館は建っています。令和5年6月15日で千葉県が誕生して150年になります。

#### 人気展示

流山発祥の白みりんの醸造用具です。2ℓのペットボトル約2,700本分が入る30石の仕込み桶は迫力満点です。ぜひ、見に来てください。



#### 学芸員のおすすめ

つくばエクスプレスが開通して18年となります。流山おおたかの森駅周辺など、街の変化がわかるコーナーがあります。

#### 流山について調べてみよう!

学校図書館にも置いてある子ども向け展示ガイド『博物館でタイム・トリップ』を利用しながら、流山の歴史・文化を調べてみましょう。また、夏休み中は小中学生を対象にした子ども教室を4回開催します。ぜひ、自由研究の課題にも利用してください。

#### こんなこともできます!

博物館への団体見学の受け入れや実物資料を学校に持って行く出前授業、中学校2年生の職場体験等を行っています。また、洗濯板や炭火アイロンのような昔の道具の貸出や市内の昔の風景がわかる写真パネルの貸出も行っています。

#### 学芸員から小中学生へメッセージ

流山市にはたくさんの歴史・文化が残っています。博物館に来ると、皆さんの住んでいる地域周辺には何があるのかを知ることができます。ぜひ、博物館で新たな学びを経験してみませんか。

#### 来場者特典



夏休み初日の7月21日(金)から、中央図書館と博物館でそれぞれスタンプを押して、博物館の受付でご提示ください。先着100名(小中学生)にチーバくんグッズをプレゼントします!

博物館  
スタンプ欄